

お客さまへ

ご使用前に、この「取扱説明書」を必ずお読みください。お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、
⚠警告、⚠注意の表示で区分して説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

⊘ 絶対に行わないでください。
⚠ 必ず指示に従ってください。

| | |
|---|--|
| ⚠ 警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの | |
| ⊘ 禁止 | 器具の改造や指定部品以外の交換はしない。 (火災・感電・落下の原因) |
| ⊘ 禁止 | 器具やランプを布や紙などで覆わない。 (器具に物ををかぶせて使うと火災の原因) |
| ⊘ 禁止 | 器具のすき間や放熱穴に金属類を差し込まない。 (火災・感電の原因) |
| ⚠ 厳守 | 器具と家具などの被照射物は 50cm 以上離す。 (火災・変色の原因) |

| | |
|---|--|
| ⚠ 注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの | |
| ⊘ 禁止 | お客さま自身で電気工事はしない。電気工事士の資格が必要です。 (火災・感電の原因) |
| ⊘ 禁止 | ランプに塗料などを塗らない。 (ランプが過熱・破損してけがの原因) |
| ⊘ 禁止 | 器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない。 (過熱して火災の原因) |
| ⊘ 禁止 | ランプは落としたり、(物を)ぶつかけたり、無理な力を加えない。 (ランプが破損してけがの原因) |
| ⚠ 厳守 | 明るく安全にご使用いただくために、半年に1回の保守・点検を行う。 |

ランプ交換・器具の清掃

⚠警告 電源スイッチを切ってから行う (感電・やけどの原因)

ランプ交換

適合ランプ (口金: E17)
ミニクリプトンランプ 60W まで
おすすめ交換ランプ: KR110V54WW

⚠警告

○器具表示の指定ワット(W)数をこえるランプは使用しない (過熱して火災の原因)

⚠注意

- 点灯中及び消灯直後のランプや器具には触らない (高温のためやけどの原因)
- ランプはソケットに確実に取付ける (取付けが不完全な場合落下の原因)
- 使用済みのランプは不用意に割らない (ガラスが飛散してけがの原因)

清掃

- ランプやプラスチック・金属部分の汚れは、やわらかい布にぬるま湯または水をつけてよく絞ってからふきとってください。
- 反射板の汚れは、やわらかい布でふきとってください。

⚠警告

器具・ランプを水洗いしない (火災・感電の原因)

知っておいていただきたいこと

○点灯、消灯時に反射板の収縮・膨張により、きしみ音が発生する場合があります。

照明器具の寿命について

●照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
※使用条件は周囲温度 30℃、1日 10時間点灯、年間 3000時間点灯です。

- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
- 3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

保証について

■保証期間は商品お買上げ日より1年間です。ランプなどの消耗品は対象外です。詳細は弊社カタログをご参照ください。

異常時の処置

⚠警告

煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切る。(火災・感電の原因)
煙が出なくなるのを確認して、工事店または下記連絡先にご相談ください。

三菱電機株式会社 〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-14-40
 連絡先 三菱電機照明株式会社 ☎(0467)41-2729 (営業統轄部)
 ☎(0467)41-2773 (品質保証部サービス課)

MITSUBISHI

三菱白熱灯器具

ダウンライト

形名 LD61001A
LD61002A
LD61003A

E762Z629H20

このたびは三菱照明器具をお買上げいただきありがとうございます。

保管用

取扱説明書

○この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。
またアフターサービスもできません。

施工者さまへ

- 施工の前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
- 取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。

安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、
⚠警告、⚠注意の表示で区分して説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

⊘ 絶対に行わないでください。
⚠ 必ず指示に従ってください。

| | |
|---|---|
| ⚠ 警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの | |
| ⊘ 禁止 | 引火する危険のある雰囲気を使わない。(ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・可燃性粉じんのある所で使わない) (火災の原因) |
| ⊘ 禁止 | 器具取り付けの際は電線を挟まない。 (絶縁不良により感電・火災の原因) |
| ⊘ 禁止 | 配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけない。 (絶縁破壊により感電・火災の原因) |
| ⊘ 禁止 | 電源線は器具の外郭に直接触れない。 (過熱して火災の原因) |
| ⚠ 厳守 | 施工は電気設備の技術基準・内線規程に従い行う。 器具と被照射面は 50cm 以上離し、開閉するドアや家具などの可燃物が近付かない場所に取付ける。 (火災・変色の原因) |

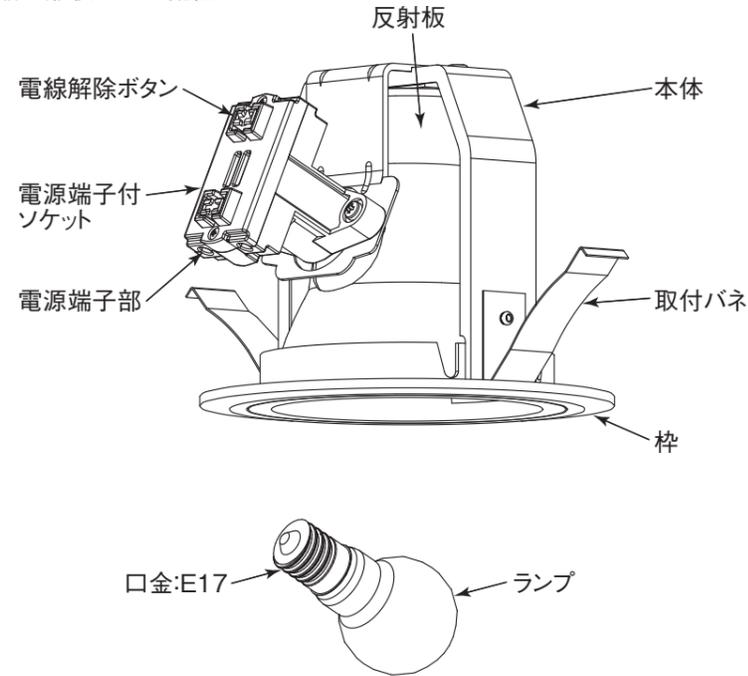
| | |
|---|--|
| ⚠ 注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの | |
| ⊘ 禁止 | 高温 (35℃以上)、粉じん、油煙の多い場所、強い振動・衝撃のある場所で使わない。 (落下・感電・火災の原因) |
| ⊘ 禁止 | さびの出やすい場所、腐食性ガスが出る場所を使わない。 (劣化による落下の原因) |
| ⊘ 禁止 | 器具は乾燥不十分なクロス貼り・コンクリート面には取付けない。 (絶縁不良やさびにより感電・落下の原因) |
| ⊘ 禁止 | 風呂場など水や湿気の多い場所で使わない。 (火災・感電の原因) |
| ⊘ 禁止 | 雨水のかかる場所で使わない。 (水気・湿気が入り感電の原因) |
| ⊘ 禁止 | 器具の外郭が天井内の造営材・ダクトに触れない。 (火災・感電の原因) |
| ⊘ 禁止 | 表示された電源電圧以外では使わない。 (火災・感電の原因) |
| ⊘ 禁止 | 狭い箱のような中で使わない。また、器具を隠して使う場合は、放熱を妨げない。 (器具が過熱して火災の原因) |
| ⚠ 厳守 | 使用地域の周波数に合った器具を使う。 (火災の原因) |

お願い

■周囲温度は 5～35℃の範囲でご使用ください。

各部のなまえと取り付けかた **警告** 器具の取り付けは取扱説明書に従い行う (不確実な取り付けは、器具落下・感電・火災の原因)

※器具によって部品の形状および配置は異なります。

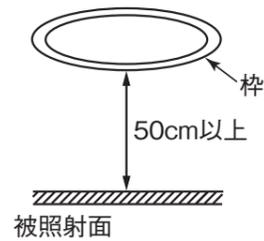


1 取付前の確認

- 器具質量 (約 0.5kg) に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。
- 補強材を入れる場合、天井内で動かないよう固定する。

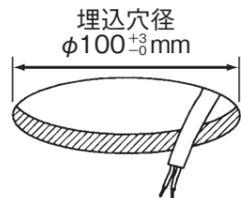
警告
器具の取付けは質量に耐える所に取付ける (落下の原因)

警告
器具と被照射面は 50cm 以上離す (火災の原因)



2 天井に埋込穴をあける

- 指定埋込穴径 $\phi 100$ に対して +3、-0mm であける。

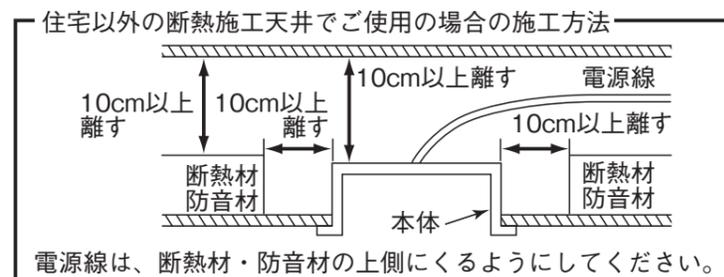


取付可能天井厚
5~25mm



警告
断熱施工天井に取付けない (火災の原因)

断熱材・防音材をご使用の場合は、次の取付条件をお守りください。
住宅の断熱施工天井ではご使用できません。



電源線は、断熱材・防音材の上側にくるようにしてください。

3 電源線を電源端子に接続する

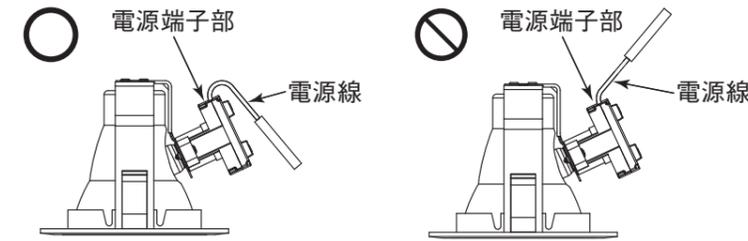
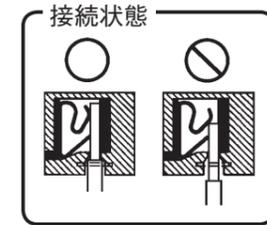
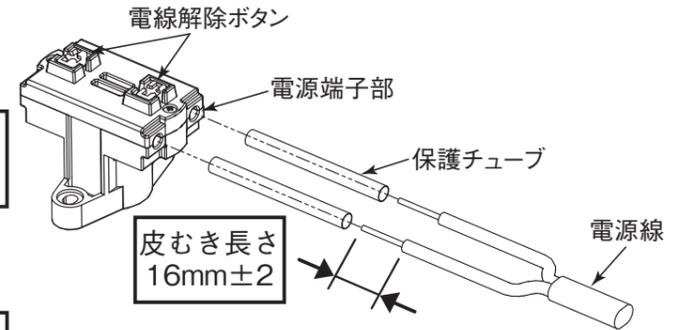
- (1) 電源線に付属の保護チューブを芯線ごとにかぶせる。
- (2) 電源線を電源端子の差し込み穴に確実に差し込む。

警告
接続が不完全な場合は、接続不良による発熱により火災の原因

- 電源端子の容量は 15A です。
- 適合電線： $\phi 1.6$ mm 単線 $\phi 2.0$ mm 単線

警告
送り配線は照明器具専用とし、容量を確認して接続する (容量を超えると電源端子が過熱・損傷し火災の原因)

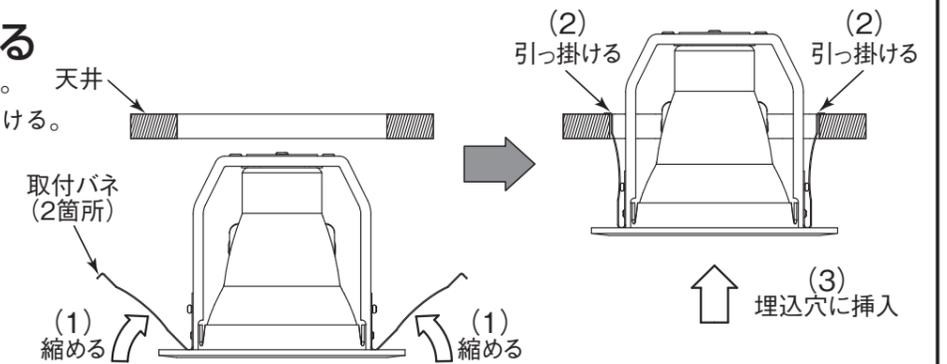
警告
電源の接続は適合太さの電源線を指定長さに被覆をむき、1本ずつ速結端子の奥まで差し込む (差し込み不十分は接触不良により火災・感電の原因)



電源線に張力がかからないように、上図のように電源端子部より天井面側へ向かって折り曲げてください。

4 器具を埋込穴に入れる

- (1) 取付バネを矢印の方向に押さえる。
- (2) 取付バネの先端を天井裏に引っ掛ける。
- (3) 枠が天井に密着するまで本体を埋込穴に挿入する。



5 ランプを確実に取付ける

6 器具のはずしかた

- (1) 枠をつかみ、下へ引き下げる。
- (2) 取付バネを矢印の方向に押さえ、本体を埋込穴から外す。
- (3) 電線解除ボタンを押し電源線を引き抜く。

